

ボランティアNEWS

第6号(2007年9月)

残暑とは思えない厳しい暑さが続いています。みなさんいかがお過ごしですか？

各施設とも夏休みが終わり、ほっとひと息つきたいところですが、教室事業や出張事業、秋に向けてのイベントの準備など、なかなかのんびりする暇はなさそうです。。



・・・8月のボランティア研修会の報告です！・・・

8月19日(日)、文化財課で「縄文ペンダントづくり」と「土笛づくり」を行いました。

縄文ペンダントづくりでは、縄文時代の土偶(土製の人形)や土面(土製の仮面)の写真などを参考にしながら、作りたいデザインをまず絵にしてみました。みなさんおしゃべりするのも忘れて、黙々と紙に向かっておられました。イメージができれば、いよいよ形づくり。クッキー状に薄く形を整えたベースの粘土の上に、鼻をくっつけたり、竹串を使って点や線をつけたりして、表情豊かな作品が出来上がりました。オープン陶土という粘土を使用し、仕上げに約200度のオープンで20分程焼くと、立派な古代風のアクセサリーが完成しました。



続いて、弥生時代前期頃の土笛と考えられる「陶けん」をモデルにした土笛を作りました。卵形に丸めた粘土の中をくりぬき、吹き口と音階を変えるための六つの指穴をあけていきます。一番難しいのが吹き口。音がきれいに出るように薄く丁寧に仕上げていきます。音がなかなか出ず、角度を少しずつ変えながら息を吹き続けている

と頭がクラクラ…。でもコツをつかむと簡単なメロディーを奏でることができますよ。

粘土を使ったものづくりは、文化財課でもとても人気のあるメニューです。今回参加できなかった方も、私もぜひ作ってみたい!と思われた方は、お気軽にご連絡ください。(文化財課 田原)

…広島城内に残る原爆痕跡ガイド…

8月5日(日)・6日(月)、史跡広島城跡の中に残る被爆樹木や中御門の石垣の被爆痕跡、中国軍管区司令部地下通信室跡、大本営跡などをボランティアさんが解説して歩くガイドを実施しました。両日とも非常に暑い中、ボランティアさんが集合場所に待機して、30分ごとに交代でガイドをしていきました。暑さと体力が心配でしたが、各ボランティアさんとも最後まで、元気に頑張っておられました。夏休みで8月6日前後ということもあり、平和学習で来られた若い人も多く、普通に歩いていたのでは気づかない場所をボランティアさんに説明してもらったことに、感謝の意を述べる方がたくさんいました。そんなこともあったためか、ボランティアさんから「やってよかった」という言葉を聞いたのが幸いでした。

(広島城 田村)



被爆樹木コーカリの解説



地下通信室の前で解説

…「KYOUDO ナイトミュージアム」にご参加いただきました…

7月29日(日)と8月11日(土)、郷土資料館では「KYOUDO ナイトミュージアム」と題して夜間開館を行ないました。普段は5時に閉めますが、この日は8時半までの開館です。目玉は「暗闇」。館内の照明は落ち、あちこちに置いたろうそくの小さな炎とブラックライトに照らし出される怪しげな光、手元の提灯だけが頼りです。展示室に仕掛けられた恐怖の仕掛けに子どもたちは歓声(悲鳴)をあげていました。日が落ちた7時ごろからは、まんが図書館の方をお招きしてのおはなし会、安芸区民文化センターからはサクソやチェロの演奏家の方たちによるコンサート、江波山気象館スタッフによる光のサイエンスショーと、イベントは盛りだくさん。いつもと違った郷土資料館を楽しんでいただけたものと思います。ご参加いただいたボランティアの方々、ありがとうございました。

(郷土資料館 大室)



こわーいおはなしに吸い込まれる子どもたち



地場産業とサクソ演奏のコラボ

今回は、可部亀山地区の見晴らしのよい住宅地の中にある古墳群を紹介します。(文化財課 田原)

名称	市指定史跡 青古墳群	<p>青古墳群</p> <p>至福王寺 至吉田 至広島</p> <p>福王寺 福王寺参道 国道54号線</p> <p>至坂室 国道191号線</p> <p>バス：勝木方面行きバス福王寺口下車 福王寺参道に沿って、徒歩25分</p>
所在地	安佐北区亀山五丁目570-21	
どんな遺跡?	<p>可部阿福王寺山の南麓に広がる斜面には、かつて可部古墳群と総称される約100基の古墳があったといわれます。現在はその多くが耕作や宅地造成などによって消滅し、青古墳群も15基あった古墳のうち現存するのは4基です。横穴式石室をもつ古墳時代後期(6世紀末~7世紀)の古墳がこの地域で集中的に見られる理由として、鉄製農具の普及による可耕地の開発が進み、それまで人が住んでいなかったこの地域に多くの人々が住むようになったこと、また、古墳が有力者の権力を象徴するものから、有力者以外の人々の埋葬施設としても利用されるようになったことが考えられます。</p>	



フェンス越しに古墳の様子を見ることができます。今回は特別に中へ。。



なだらかな斜面に、石室の入口がぼっかり口をあけています。



須恵器や土師器の食器類、金環などの装身具が出土しました。

… 9月の研修会のお知らせ~広島城から~ …

「とびだせ!本丸 東回りコース」



前回6月には広島城内のフィールドワーク研修を行いました、今回は一步外に出て、城周辺のフィールドワークを行いたいと思います。なお、最初にお渡ししたボランティア基本研修日程には「西回りコース」となっていますが、東回りコースに変更

します。ルートは裏御門 広島高等裁判所・法務合同庁舎前 京口門公園 福屋 広島パルコ 本通り 元安橋となり、元安橋東詰めで解散します。広島城の規模や、城の南を通過していた西国街道、及びその道筋に展開していた町のことを解説しながら歩く予定です。



日程は、9月16日(日) 13:00~16:00。二の丸表御門を少し入ったあたりに13:00前までにご集合ください。なお、ご参加いただける方は、事前に広島城までご連絡ください。

募集しま～す!!



1 研修会のご案内 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場・担当施設
9/16(日) 13:00～16:00	9月研修会 <会場:広島城> 「とびだせ!本丸～東回りコース～」	内容などは、本文3pを参照してください。	
9/22(土) 13:00～15:00	撮ってつろう!広島城My Map	9月29日(土)の「撮ってつろう!広島城My Map」に向けた研修会です。	広島城
未定	ペーパーナイフづくり	10月27日(土)の「刀匠に学ぶ!鉄を鍛える!ペーパーナイフを作る」に向けて、刀匠の方に指導していただきます。会場等、詳細は次号でお知らせします。	郷土資料館

2 事業のご案内 各事業での指導に腕を振るってください。事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場・担当施設
9/22(土) 13:00～16:00	石臼を使って月見団子作り	石臼できな粉を挽いてお団子を作ります。 	郷土資料館
9/29(土) 9:00～12:00 (雨天の場合は30日(日)に順延)	撮ってつろう!広島城My Map	広島城内を撮影した写真を使って、史跡内オリジナルマップを作るイベントです。撮影ポイントの解説をお願いします。 	広島城跡一帯・広島城

広島城 担当/田村・本田

TEL 082 - 221 - 7512 FAX 082 - 221 - 7519

メールアドレス rjyou_01@cf.city.hiroshima.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp/rjo.html>

郷土資料館 担当/大室・山縣・前野

TEL 082 - 253 - 6771 FAX 082 - 253 - 6772

メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課 担当/稲坂・田原

TEL 082 - 568 - 6511 FAX 082 - 568 - 6513

メールアドレス 稲坂 ina@mogurin.or.jp 田原 tahara@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>

